



四日市市のこどもたちの 学力・学習状況や生活状況は？

1 四日市市のこどもたちの学力について

下の表は、全国学力・学習状況調査から平均正答率をまとめたものです。

小学校では、国語、理科が共に三重県と同等、全国は下回る結果となりました。算数は、三重県・全国を下回る結果でした。また、中学校では、国語が三重県を上回り、全国と同等、数学が三重県・全国を上回り、理科は、IRT スコアが基準的な数値となっています。

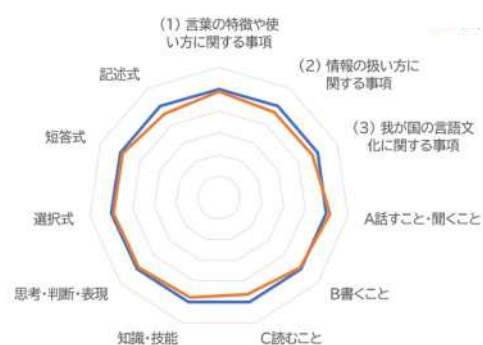
小学校		国語	算数	理科
6年生	本市	66	55	56
	三重県	66	57	56
	全国(公立)	66.8	58.0	57.1
中学校		国語	数学	理科(IRT スコア)
	本市	54	49	500
3年生	三重県	53	47	498
	全国(公立)	54.3	48.3	503

※IRT とは、異なる問題を異なる集団で実施しても、比較することができるテスト理論です。500を基準にした得点で表します。

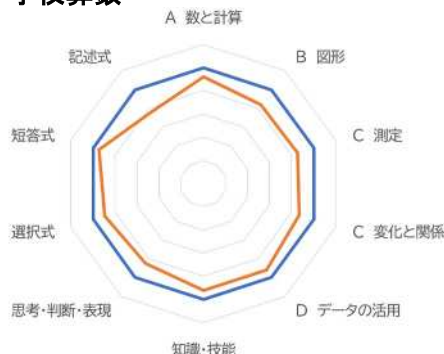
各教科（観点別・領域別）レーダーチャート

— 全国
— 四日市市

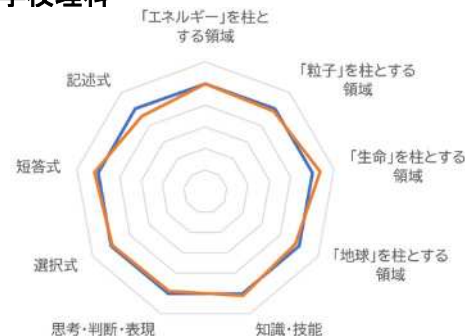
小学校国語



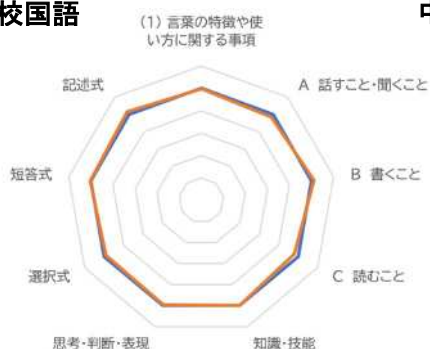
小学校算数



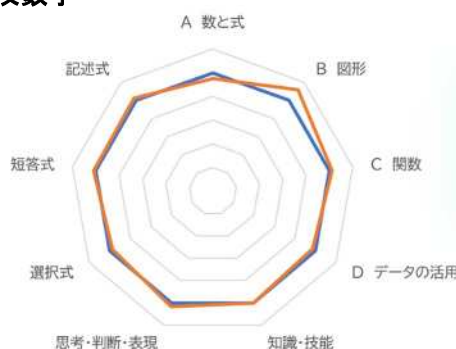
小学校理科



中学校国語



中学校数学



観点別・領域別で見ると、各教科の強み・弱みが分かります。

2 児童生徒質問紙・学校質問紙からみえる四日市市のこどもたち①

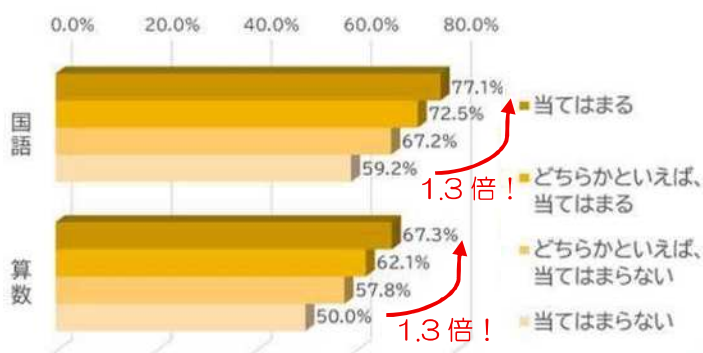
学力結果と質問紙をクロス集計しました。※クロス集計～2つ以上の設問項目を組み合わせデータを集計すること



知識及び技能 × 「先生は、分かるまで教えてくれていると思う」

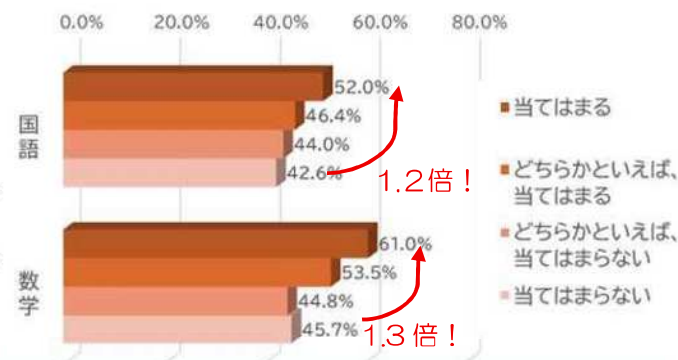
小学生

「知識・技能」の正答率



中学生

「知識・技能」の正答率



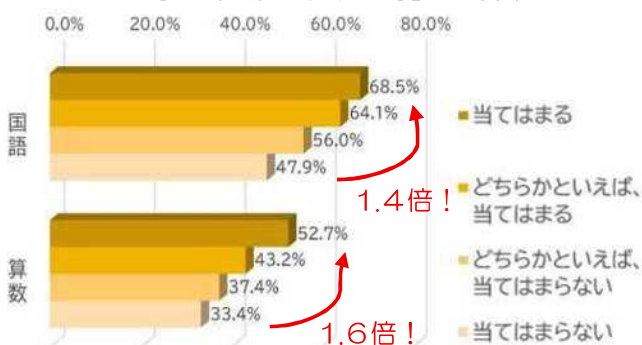
小中学校共に、「分かるまで教えてくれていると思う」という質問に肯定的に回答をしていることもほど、国語・算数・数学の知識及び技能が高い傾向があります。今後も、授業の中で、丁寧にこどもたちに関わっていくことで、学習内容の定着をはかります。



思考力、判断力、表現力等 × 「こどもは、課題の解決に向けて、自ら考え、取り組んでいたか」

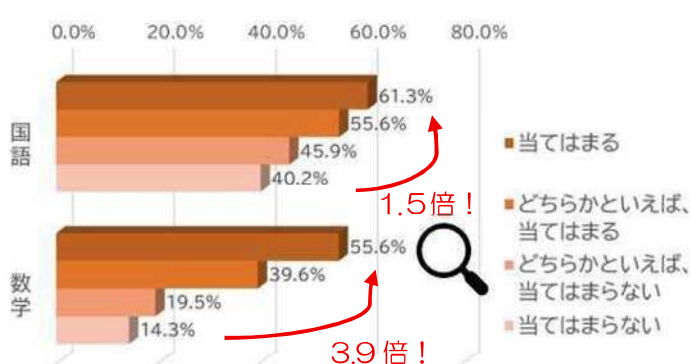
小学生

「思考力・判断力・表現力等」の正答率



中学生

「思考力・判断力・表現力等」の正答率



思考力、判断力、表現力等を育成するためには、「自分で考え、自分から取り組んでいくこと」が必要となります。本市では、こども一人ひとりが学ぶ力を身につけるため、こどもが自ら課題をもち、計画し、自らのペースで、課題の解決に向けて、情報、手段等を選択・判断し、学び続ける学習を進めています。

2 児童生徒質問紙・学校質問紙からみえる四日市市のこどもたち②

自己肯定感と学習習慣の相関関係について

四日市市のこどもたちは「自分にはよいところがあると思いますか」という質問に対して、小学校で 83.8%(全国 86.9%)、中学校で 87.8%(全国 86.2%) と肯定的に回答しています。自己肯定感が高いこどもは下の2つの質問にも肯定的に回答しています。

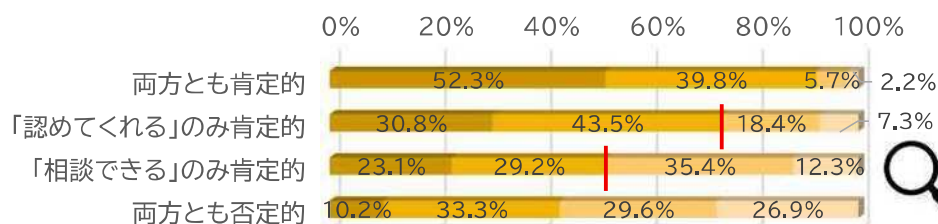


Q1. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていますか。

Q2. 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。

小学生

自分には、よいところがあると思いますか



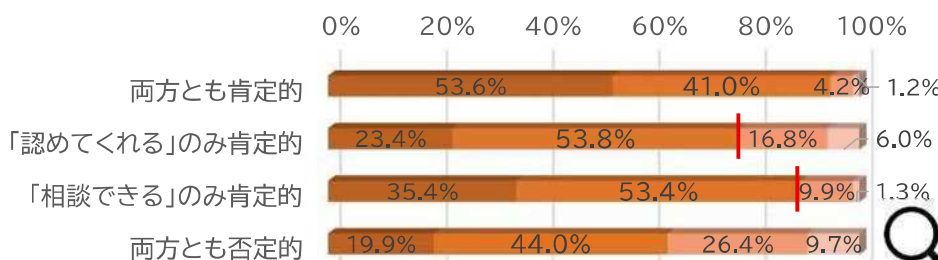
- 当てはまる
- どちらかといえば当てはまる
- どちらかといえば当てはまらない
- 当てはまらない

小学生では、認められていると自己肯定感が高い傾向です。



中学生

自分には、よいところがあると思いますか



- 当てはまる
- どちらかといえば当てはまる
- どちらかといえば当てはまらない
- 当てはまらない

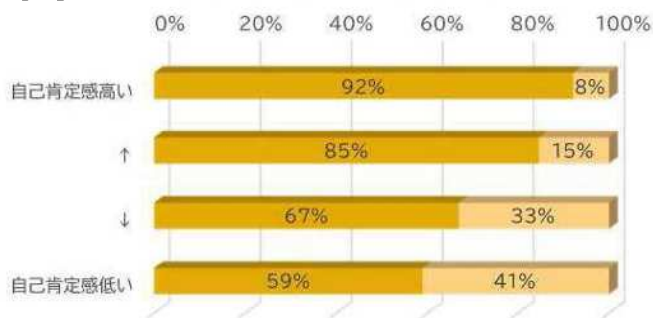
中学生は、相談できる大人がいると、自己肯定感が高い傾向にあります。



自己肯定感が高いこどもは、「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができているか」という質問に肯定的に回答しており、主体的に学習する姿勢が身に付いています。

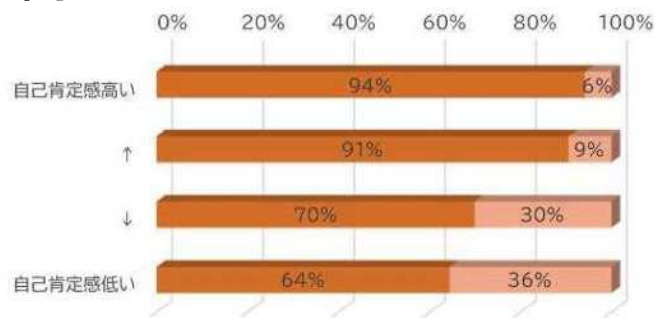
小学生

主体的に学ぶこどもの割合(小学校)



中学生

主体的に学ぶこどもの割合(中学校)



こどもを認め、安心できる場所を作ることで、こどもたちは自己肯定感を上げていきます。そして、自己肯定感が上がると、良い学習習慣が確立され、こどもたちの学力向上へとつながります。



2 児童生徒質問紙・学校質問紙からみえる四日市市のこどもたち③

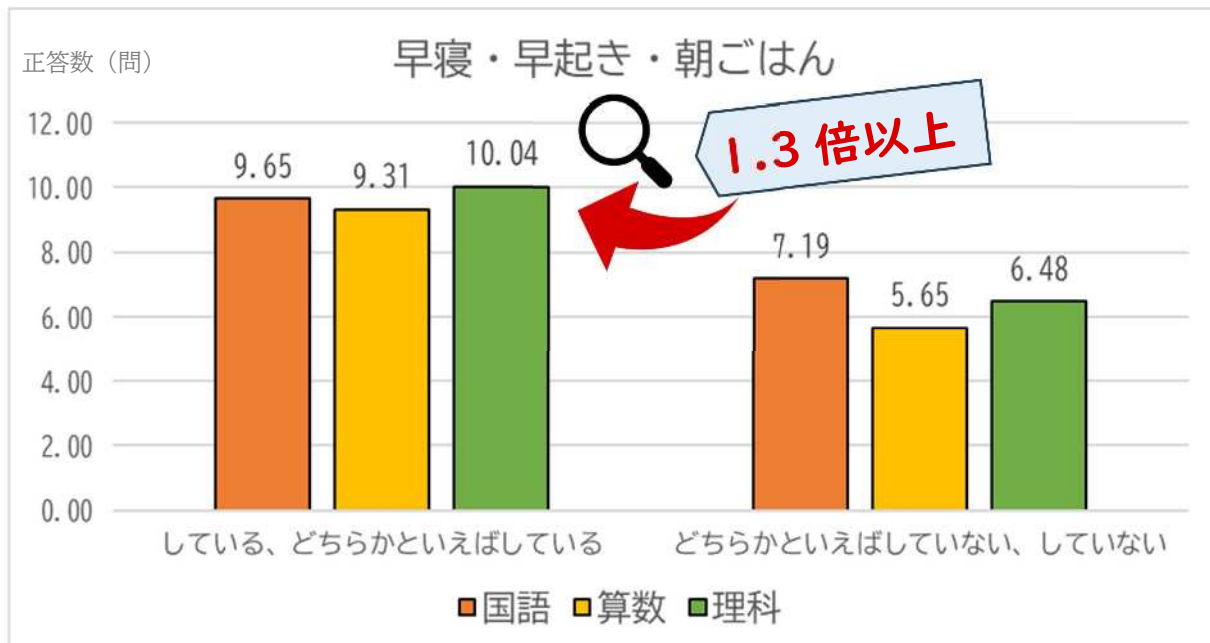


生活習慣と学力の相関関係について

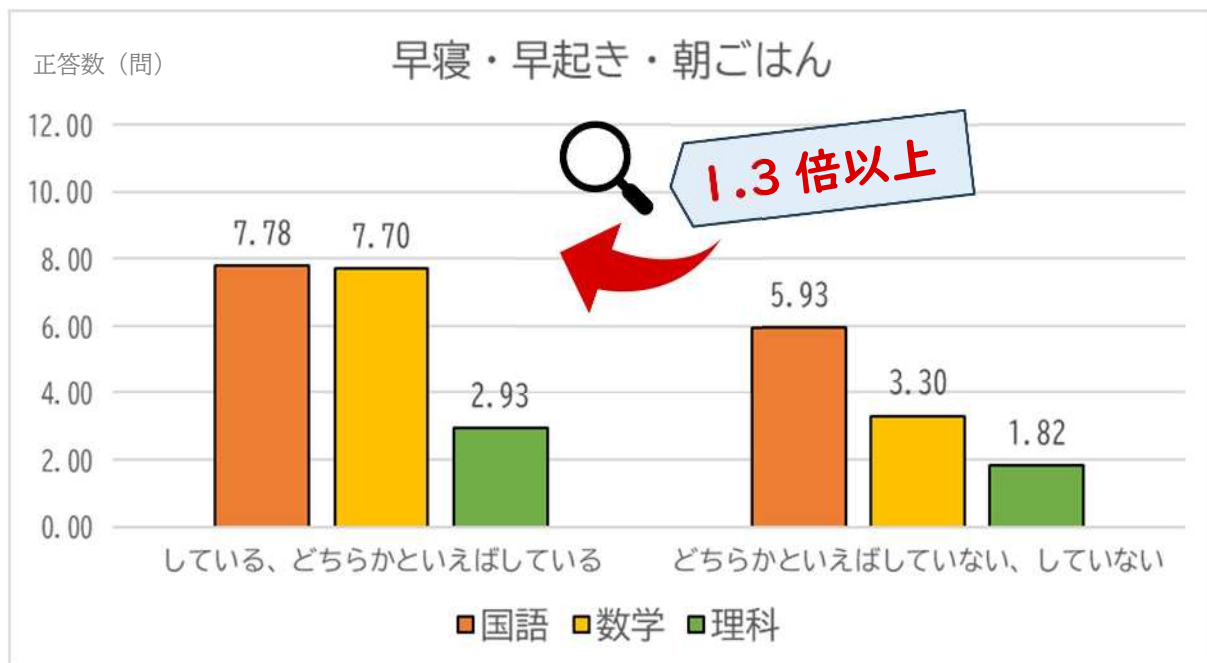


早寝・早起き・朝ごはんの3点×学力

小学生



中学生



自分で生活リズムを身につける習慣を！

規則正しい生活習慣を身に付け、自分の行動を自分で計画して実行する力が学習習慣や学力にもつながります。こどもたちが就寝時刻や起床時刻を自分で決める自己決定の場を作り、適切な生活リズムを自ら身につけるように、家庭でも見守ってください。

